

みなさん、家庭でどのようにお過ごしでしょうか。

今日から、家庭でできるミニ活動をご紹介します。どれも短い時間でできる活動です。道具の必要もありません。お子さんと楽しく活動をして、頭の体操を試してみませんか？

1 回目の本日は、「しりとり」の紹介です。

しりとりは、聞いたことのない言葉や、普段使わない言葉に触れることで、今まで知らなかったものの名前を知り語彙を増やすことができます。

また、たくさんの言葉の中から、頭に「あ」の付く言葉を思い出すために、いくつかの条件や場面を思い浮かべる力も必要になってきます。「家の中に あ の付くものはあるのかなあ」「食べ物の中にあるかなあ」と考え、頭にある情報を引き出す力です。

言葉を「おと」に分解する力、最後の「おと」が何だったのか覚える記憶力も育てることが出来ます。

難しいことはさておき、しりとりは、こどもたちもだいすきな言葉遊びです。ぜひ、挑戦してみてください。しりとりアレンジを紹介します！

◆一人2こ◆

スピード感をだし、一人二つずつ言葉をいうしりとりです。

例：「りんご、ごりら」「ラッパ、パラシュート」

◆カテゴリーしりとり◆

たべものだけ、家の中にあるものだけ、とカテゴリーを決めると急に難しくなります。

例：「レタス」「スイカ」「カレーライス」

◆文字数しりとり◆

3文字のことばだけ、5文字以上のことばだけと、文字数を決めると難しいです。

例：「えんぴつけずり」「リュックサック」

◆おしり2文字取り◆

おしり2文字を次の人につなげます。最後に「ん」がついてもだいじょうぶ！

例：「しんぶん」「ぶんすう」「すうじ」

ご心配なことがある時、困ったときは、ぜひ学校に連絡してください。